

# 重点20市場の入国規制状況一覧(2020.03.27 10:00更新)

## Asia

国	2019年 各国/地域からの 訪日客数(人)	対応 目安	日本政府の訪日外国人への対応		海外政府の対応(日本への渡航、および帰国した人への対応について)		参考
			日本政府が、外国のパスポートを保有する外国人に対して訪日時にどういった措置を取っているか	対応 目安	海外政府が自国民に対して、日本渡航についてどのような注意勧告をしているか	海外政府が日本から入国(帰国含む)した人に対して、どういった措置を取っているか	
中国	9,594,400	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/9から一次・数次査証の効力を停止</li> <li>3/7から中国からの入国者は指定された場所で14日間待機し、国内において公共交通機関を使用しないこと</li> <li>2/1から中国湖北省、2/13から中国浙江省に過去14日以内に滞在歴がある外国人の入国拒否</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/22より、北京への国際便直接乗り入れ禁止。上海や瀋陽など12都市の空港に一旦着陸させ、健康状態の検査などを経て問題がない乗客だけが、もとの便に再搭乗できる</li> <li>3/21より、広東省は全世界からの入国者を隔離対象に</li> <li>上海市は、日本からの入国者について14日間の隔離観察の対象から外すと発表</li> <li>3/10より、①観光、②知人訪問、③トランジットの3つの目的による日本人の中国訪問について、15日以内の滞在であれば査証を免除する措置を一時的に停止</li> <li>中国の複数の省・市等で、日本などから来た渡航者に対し、14日間の自宅観察又は医学隔離観察措置</li> <li>商用及び親族訪問目的の中国訪問については、引き続き査証免除が適用されるが、中国国内の招待側が7日以内に発行した書類の原本を提示する必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/22より、北京への国際便直接乗り入れ禁止。上海や瀋陽など12都市の空港に一旦着陸させ、健康状態の検査などを経て問題がない乗客だけが、もとの便に再搭乗できる</li> <li>3/21より、広東省は全世界からの入国者を隔離対象に</li> <li>上海市は、日本からの入国者について14日間の隔離観察の対象から外すと発表</li> <li>3/10より、①観光、②知人訪問、③トランジットの3つの目的による日本人の中国訪問について、15日以内の滞在であれば査証を免除する措置を一時的に停止</li> <li>中国の複数の省・市等で、日本などから来た渡航者に対し、14日間の自宅観察又は医学隔離観察措置</li> <li>商用及び親族訪問目的の中国訪問については、引き続き査証免除が適用されるが、中国国内の招待側が7日以内に発行した書類の原本を提示する必要がある</li> </ul>	<p>在中国日本国大使館 https://www.cn.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
韓国	5,584,600	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/9から一次・数次査証の効力を停止</li> <li>3/9から査証免除措置を停止</li> <li>3/7から韓国からの入国者は指定された場所で14日間待機し、国内において公共交通機関を使用しないこと</li> <li>3/7から韓国の慶尚北道の一部地域等における滞在歴がある外国人を入国拒否</li> <li>2/27から韓国の大邱市における滞在歴がある外国人を入国拒否</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/9付で日本への渡航に関する警報を4段階で下から2番目の「旅行自粛」に引き上げ。「感染の恐れが一層懸念される状況」と警告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/9から、日本に対する査証免除措置とすでに発給された査証の効力停止</li> <li>日本発の入国者には、既存の特別入国者(中国(香港、マカオ含む)からの入国者)と同様に発熱チェック、特別検査申告書の確認措置がなされ、国内滞在先住所と受信可能な連絡先を直接確認し、有効な住所と連絡先を提示しない場合、入国が制限される</li> <li>「自己診断アプリ」を義務的にインストールし、入国後14日間、毎日の自己診断を提出しなければならない</li> </ul>	<p>在韓国日本国大使館 https://www.kr.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
台湾	4,890,600	○		×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/17から渡航警戒レベルを第3級(三段階のうち最も高い段階)の「警告」(不要不急の渡航の自粛)に引き上げた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/24午前0時~4/7(予定)、台湾での航空便の乗継を全面的に禁止</li> <li>3/19から中華民国(台湾)国籍を持たない外国人の入国を原則禁止</li> <li>3/19零時以降に入国する外国人に関しては国籍を問わず、14日間の「居家検査(在宅検査)」を一律義務付ける</li> <li>在宅検査期間中は自宅または滞在施設からの外出が禁止され、公共交通機関の利用や台湾からの出境も禁止</li> <li>違反して外出した場合は、法に基づき強制的に施設隔離や、10万台元以上100万台元以下の罰金など</li> </ul>	<p>日本台湾交流協会 https://www.koryu.or.jp/ 衛生福利部疾病管制署 https://www.cdc.gov.tw/</p>
香港	2,290,800	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/9から査証免除措置を停止</li> <li>3/7から香港からの入国者は指定された場所で14日間待機し、国内において公共交通機関を使用しないこと</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/19から中国・台湾・マカオを除く全世界の国々へ、赤色外遊警告( Red Outbound Travel Alert)を発出。基本的に香港から出ないことを求めた</li> <li>期間は、3/19午前零時より3カ月間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/25から、香港非居住者の入境禁止、香港国際空港におけるすべてのトランジットサービスを停止</li> <li>3/17から、中国・台湾・マカオを除く全世界からの香港市民を含めた入境者全員を14日間の強制隔離(検査センターか自宅)を義務づけ</li> <li>入境者は「港口衛生科( Port Health Division)」の提出が義務付けられ、QRコードが付いたリストバンドの着用も求められ、自宅にいかどうかを常に監視される</li> <li>期間は、3/19午前零時より3カ月間</li> </ul>	<p>在香港日本国総領事館 https://www.hk.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
タイ	1,318,900	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/28深夜0時より、タイからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/17から感染が広がる国への渡航しないよう警告</li> <li>海外に滞在するタイ人へは、状況が改善するまでタイに戻らないように要請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/26に非常事態宣言を発動。外国人の入国は原則禁止</li> <li>3/22より、すべての国からタイに向かう航空機の搭乗者は、航空会社以下に書類を提示する必要がある</li> <li>①新型コロナウイルスに感染しているおそれがない旨を示す、医療機関が出発の72時間以内に発行する英文の健康証明書</li> <li>②海外旅行中の医療費の全額をカバーする10万米ドル相当かそれ以上の健康保険への加入</li> <li>トランジットも、搭乗前にて、上記①②の必要旅行書類の提示が必須</li> <li>ただし、3/31 23時59分までに経由する場合は①のみで搭乗できる</li> </ul>	<p>在タイ日本国大使館 https://www.th.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html タイ国政府観光局 https://www.thailandtravel.or.jp</p>
フィリピン	613,100	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/28深夜0時より、フィリピンからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/17午前0時から4/13午前0時まで、ルソン地域全域に自宅隔離措置、出入国、国内移動等の制限を課す強化されたコミュニティ隔離措置を発効</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/22より、すべての在外公館における新規査証発給の停止</li> <li>日本を含む査証免除対象国からの入国を停止</li> <li>発給済みの査証は3/19時点でフィリピン国内に滞在している者と駐在外交官の分を除き無効(ただしフィリピン人の外国人配偶者・子弟、外国人永住者及び船舶・航空機の乗務員は除く)</li> <li>国の人口の半数以上を占めるルソン島全体に3/17~4/14までの外出禁止令を発出し、公共交通機関の停止を行うことを決定</li> <li>3/18、フィリピン大統領府はフィリピン国内のホテルが宿泊客のために予約手続きを行うことを禁止すると発表。4/14まで事実上の閉鎖となる</li> </ul>	<p>在フィリピン日本大使館 https://www.ph.emb-japan.go.jp/tpr_ja/11_000001_00035.html</p>
マレーシア	501,600	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/28深夜0時より、マレーシアからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/18から3/31まですべての海外渡航禁止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/18から3/31まで、すべての外国人観光客および訪問客の入国を禁止</li> </ul>	<p>在マレーシア日本国大使館 https://www.my.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html JETRO https://www.jetro.go.jp/biznews/2020/03/be2f8d0ac12fb4.html</p>
ベトナム	495,000	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/28深夜0時より、ベトナムからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/18から、すべての海外渡航に対して「渡航延期」勧告へと引き上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/22から全ての国・地域からの外国人の入国を停止(ただし、専門家、企業管理者、高技能労働者等は例外)</li> <li>3/21から、日本に対するビザ免除措置停止</li> </ul>	<p>在ベトナム日本国大使館 https://www.vn.emb-japan.go.jp/tpr_ja/corona_information.html</p>
シンガポール	492,300	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/28深夜0時より、シンガポールからの入国者入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/18から、すべての海外渡航に対して「渡航延期」勧告へと引き上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/23 23:59から、外国人の入国を禁止(医療など一部の職種に従事する人を除く)、トランジットも不可</li> <li>労働査証保持者は、保健や運輸等の公共サービスに関連する業種の労働者以外はシンガポールへの帰国を不可</li> <li>シンガポール人と永住権所持者は入国できるが、14日間は一切の外出禁止で自宅待機</li> <li>自宅待機該当者は、SMSが届けば、携帯のGPSで居場所を報告。電話があれば写真で居場所を証明。担当者の訪問には直接対応する必要がある。従わなかった場合は、罰金、懲役、永住権・ビザ剥奪・再入国禁止など</li> </ul>	<p>在シンガポール日本国大使館 https://www.sg.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
インドネシア	412,800	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/28深夜0時より、インドネシアからの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/3から渡航レベルを4段階のレベル2「注意喚起」(黄)に引き上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/20から1カ月間、日本を含むすべての国を対象に、短期滞在の査証免除と到着ビザ(VoA)、外交・公用査証免除を一時的に停止。これにより、入国にあたって事前に在外公館を通じた申請手続きが必要になった</li> <li>査証申請には医療当局発行の「健康診断書」の提出が義務付けられる</li> <li>ヨーロッパの7カ国(イタリア、バチカン、スペイン、フランス、ドイツ、スイス、英国)、イランに過去14日間以内に滞在していた場合は、トランジットと入国が禁止</li> <li>査証取得の際、インドネシア到着前7日以内に発行された「健康証明書」の提示が求められる</li> </ul>	<p>在インドネシア日本国大使館 https://www.id.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>
インド	175,900	○		×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/25から21日間、全土が封鎖。国際線の発着も停止しているため実質渡航不可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/22から3/29の期間、国際民間旅客航空便のインドへの着陸を停止</li> <li>インド入国前のすべての外国人に対して発給されてきた査証は、3/13から4/15の間効力停止(外交・公用査証、国際機関への査証、就労査証、プロジェクト査証以外)</li> <li>やむを得ない理由でインドへの渡航が必要な者については、最寄りのインド大使館/総領事館で新規の査証の申請を行う必要がある</li> <li>2/27以降、日本及び韓国国籍者への到着査証サービスは停止</li> </ul>	<p>在インド日本国大使館 https://www.in.emb-japan.go.jp/japanese/Corona_alerts_j.html</p>

## Non-Asia

国	2019年 各国/地域からの 訪日客数(人)	対応 目安	日本政府の訪日外国人への対応		海外政府の対応(日本への渡航、および帰国した人への対応について)		参考
			日本政府が、外国のパスポートを保有する外国人に対して訪日時にどういった措置を取っているか	対応 目安	海外政府が自国民に対して、日本渡航についてどのような注意勧告をしているか	海外政府が日本から入国(帰国含む)した人に対して、どういった措置を取っているか	
アメリカ	1,723,900人	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/26午前0時~4/30(予定)の期間、米国からの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/23 米疾病予防管理センター(CDC)は、日本への渡航情報をレベル3に引き上げ、不要不急の渡航を全て中止することを勧告</li> <li>3/20 国務省は、勧告をレベル4の「海外渡航中止」に引き上げ。米国民に対して全ての海外渡航の中止を勧告し、海外に無期限に留まる用意がない限り、米国への即時帰国を準備するよう要請</li> <li>3/21から30日間、カナダ、メキシコへの不要不急の渡航を制限</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/21より、米疾病予防管理センター(CDC)が日本の旅行健康情報を不要な渡航延期勧告するレベル3に引き上げたことにより、日本から米国への入国者は入国後14日間、自宅等での待機等が求められる</li> <li>3/26より、州からの全渡航者に対し14日間の自己検査を義務づけ、違反者には5千ドル以下の反則金などが科される</li> <li>3/16から、新型コロナウイルスの感染が確認されている国で1週間以上過ごした渡航者は、7日以内に実施された検査によって新型コロナウイルスに感染していないことを証明する文書を提示しない場合、入国後強制検疫(隔離)措置の対象となる</li> <li>14日以内に香港特別行政区を除く中国・イランへの渡航歴がある場合、入国不可</li> <li>3/13より、入国日14日以内にシェンゲン協定国26カ国、英国、またはアイルランドのいずれかの国に滞在歴がある永住者以外の外国人の入国を一時的に停止</li> <li>3/13、連邦政府による非常事態宣言</li> </ul>	<p>在日米国大使館・領事館 https://jp.usembassy.gov/ja/news-restrictions-on-us-travel-ja/ 米国・国務省 https://www.state.gov</p>
オーストラリア	621,800人	○		×	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/25 23時59分より、海外渡航禁止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3/20午後7時から、オーストラリアの国民と居住者、その家族を除くすべての入国者に対し、入国を禁止</li> <li>トランジットも不可</li> </ul>	<p>在オーストラリア日本国大使館 https://www.au.emb-japan.go.jp/tprtop_ja/index.html</p>

英国	424,200人	△	■3/21から4/30(予定)までの期間、英国からの入国者に対し、指定する場所での14日間待機や、国内での公共交通機関の使用自粛を要請	×	■3/24、日本を含む海外旅行中のすべての英国人に対し、帰国を呼び掛け。海外に在住者は対象外	■国民に対し、3/23日夜から3週間、自宅待機を要請 ■一方、外出禁止令や出入国の停止の措置は、発動されていない ■英国にいつ入国したか、どの国に渡航していたかに関係なく、新規に発症した継続的な咳や高熱が見られる場合は、原則として7日間は自宅やホテルの部屋にとどまるよう求めている	在英日本大使館 <a href="https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_00001_00017.html">https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_00001_00017.html</a>
カナダ	375,200人	○		×	■3/13、連邦外務省が不要不急の海外渡航中止要請 ■3/9、クルーズ船への乗船中止要請	■3/18正午から、カナダ国籍者以外(カナダ永住者、航空クルー、外交官、カナダ国籍者の家族)の入国を禁止 ■飛行機搭乗前に健康診断を実施	在カナダ日本大使館 <a href="https://www.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html">https://www.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html</a>
フランス	336,400	×	■3/27 深夜0時より、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■3/17正午より少なくとも15日間の外出制限を強く求め、不要不急のすべて海外渡航も慎むよう要請	■EU共通の決定により3/18から30日間、EU加盟国と英国国籍者、滞在許可所有者以外に入国を禁止する ■3/15～4/15、100人以上が乗船するクルーズ船の寄港を禁止	在日フランス大使館 <a href="https://jp.ambafrance.org/article8765">https://jp.ambafrance.org/article8765</a>
ドイツ	236,500	×	■3/27 深夜0時より、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■3/17、観光目的での外国渡航中止を勧告	■EU共通の決定により3/18から30日間、EU加盟国と英国国籍者、滞在許可所有者以外に入国を禁止する ■EUや英国などでの長期滞在権限を有する第三国国籍者が、出身国への通過を目的とする場合のみ入国を認められる	在ドイツ日本大使館 <a href="https://www.de.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html">https://www.de.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html</a>
イタリア	162,800	×	■3/27 深夜0時より、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■イタリア政府はコロナウイルス感染拡大防止のため、国内外の不要不急の移動を避けるよう要請	■EU共通の決定により3/18から30日間、EU加盟国と英国国籍者、滞在許可所有者以外に入国を禁止する ■3/17より3/25までの期間、外国からイタリアに入国するすべての者(仕事上の理由で72時間以内の滞在となる者は除外)は、何ら症状がなかったとしても、保健所に対し入国したことを通報するとともに、健康観察下におかれ、14日間の自己隔離を義務付ける	在イタリア日本大使館 <a href="https://www.it.emb-japan.go.jp/itpr_ja/covid_19_DM0307.html">https://www.it.emb-japan.go.jp/itpr_ja/covid_19_DM0307.html</a>
スペイン	130,200	×	■3/27 深夜0時より、この地域に過去14日以内に滞在歴のある外国人は入国拒否	×	■保健省が不要不急の渡航自粛を要請	■EU共通の決定により、3/23 0時から30日間、EU加盟国と英国国籍者、滞在許可所有者以外に入国を禁止する	在スペイン日本大使館 <a href="https://www.es.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html">https://www.es.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html</a>
ロシア	120,000	○		×		■3/23以降、海外との航空路線の一部を除き停止 ■実質モスクワ発着のみ、目的地は各国一都市に限定 ■3/18～5/1深夜0時まで全ての外国人の入国を原則禁止 ■外国からロシアに到着した者に対して、14日間の隔離措置 ■外国人に対する労働の許可は、一時的に停止	在日ロシア連邦大使館 <a href="https://tokyo.mid.ru/web/tokyo-ja">https://tokyo.mid.ru/web/tokyo-ja</a>

※3月27日午前10:00の時点での情報となっておりますが、各国の対応は流動的なため、予告なしに入国制限などが実施されることも予想されます。

【対応目安のマーク】

○:要請や規制なし

△:入国者に対して、一定期間自宅待機などを要請

×:入国規制有(ビザ取り消しなど)

【参考】

外務省 海外安全ホームページ: <https://www.anzen.mofa.go.jp>

法務局 <http://www.moj.go.jp/hisho/kouhou/20200131comment.html>

厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/index.html>

日本貿易振興機構 <https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/>

※その他、参照したものは各国・地域のサイトに表記